

今号の読みどころ

議員団レポート…議員団レポート、幹事長の主張 変えるべきは変え、問題を解決していこう

P 2~4

P 5~6

議員団一同新年挨拶 皆さんの生活向上のため頑張ります

大島衆議院議員・国政レポート …「公正な社会」「共生社会」実現に全力尽くす

「公正な社会」「共生社会」実現に全力尽くす

大島衆議院議員・国政レポート

日立グループ議員団会長
衆議院議員
大島 章宏



東日本大震災の復旧・復興の年

昨年も日立グループ連合、及び議員団の皆さんのご支援をいただきましてありがとうございました。おかげさまで、初めての経済産業大臣、それに続く国土交通大臣の任務を無事果たすことができました。改めて、皆さんのご支援に感謝申し上げます。

国難に直面も、多くの方々にご支援頂く

さて、昨年は、東日本大震災による地震、津波、福島原子力発電所事故など日本国民及び日本国にとって、戦後最大の国難に直面しました。この国難に対して、国の機関の担当省庁関係者や各自治体職員、さらに、日立グループ連合をはじめ全国各地から労働組合や企業団体そして、一般市民、さらには海外からのご支援やボランティアの方々など、多くの皆さんに救援に駆けつけていただきました。皆様のご支援により、おかげさまで、今日の状態にまで日本国の体制を整えることができました。現在でも多くの方々悲しみに打ち耐えながら、仮設住宅や民間賃貸住宅などに住まれ、それぞれの生活の再建に全力で取り組んでおられます。

「国」本来の責務を強く意識していく

私たち日本人は、今、新しい年を迎えるにあたり、心を新たにして、東日本大震災の被災者救済と被災地復旧・復興に全力を傾注し、日本国の再建を成し遂げなければなりません。その

ようなことから、今年はこれまでの「小泉改革」による「競争万能社会」からお互いに助け合い、共に生きて行くという「共生社会」をめざす再スタートの年にしなければなりません。また、日本国政府や各政党、各国会議員一人ひとりが、全国民の立場に立ち、国民の命と生活を守るという「国」本来の責務を強く意識して着実に実行することが求められます。

全力を挙げて環境整備に取り組む

特に、福島原子力発電所事故の影響は甚大であり、一日も早く収束させなければなりません。そのためにも、原子炉の冷温停止、放射性物質の飛散防止、地域の除染などを実施し、住民の方々が一日も早く自宅に戻ることができる環境を整えることが必要であり、国は東京電力や関係者の協力を得て、全力を挙げてこれを実現することが責務であると考えます。

今年は、皆さんと共に、力を合わせ、日本国再建のスタートの年にしましょう。私も、初心に立ち返り、まじめに働くものが報われる「公正な社会」と安心して暮らせる「共生社会」を実現するために、全力で行動します。今年一年、御家族そろって健康で実り多い年となることを心から祈念し年頭のご挨拶と致します。

平成24年 元旦

議員活動レポート

日立グループ議員団所属議員のそれぞれの取組みを紹介します

「茨城を忘れないで」キャンペーン

復旧・復興に向け粘り強い活動を続ける

震災後10ヵ月になろうとしておりますが、被災された皆さんに改めてお見舞いを申し上げます。

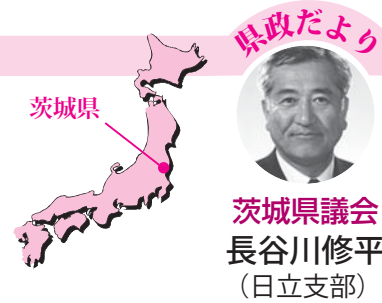
復旧・復興に向けて、国では第4次まで補正予算を編成し取組んでおりますが、課題は山積しており、今後目に見えて復旧・復興が進むようにさらに粘り強い取組みが求められています。

特に茨城県は諸数値が示すとおり、被災状況が東北3県とあまり変わらないものの、国では「岩手県、宮城県、福島県とその他の県」と扱われるように、本県の被害の甚大さが十分に伝わっておらず、来年度予算に向けて正確な情報を提供するために、あらゆる機会を使って知事を先頭に「茨城を忘れないで！」と活動しているところです。

工業出荷額、農業生産額などが全国有数にもかかわらず「県の魅力もあまり目立たずPRベタがこういうところにも影響している」と知事も言われております。

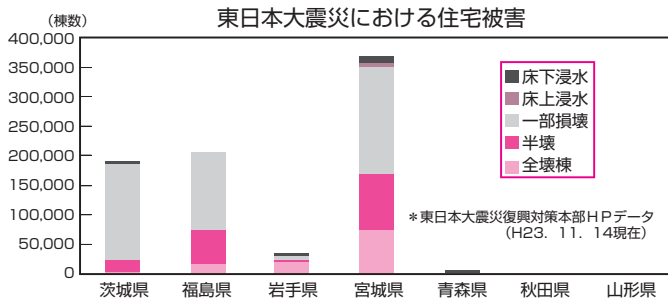
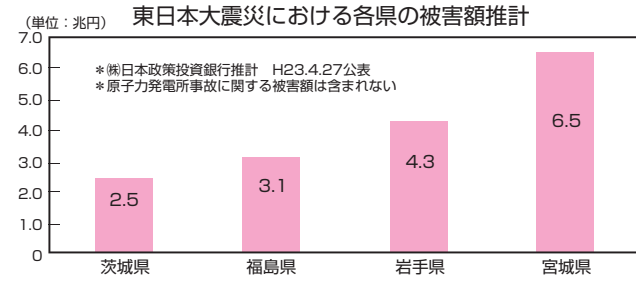
復旧・復興がどんどん進み、県の様々な事業が活性化して、もっと魅力度がアップするように、与党の一員としての責任を果たせるよう引き続き努力してまいります。

頑張ろう！日立 のりこえよう！茨城



県政だより

茨城県議会
長谷川修平
(日立支部)

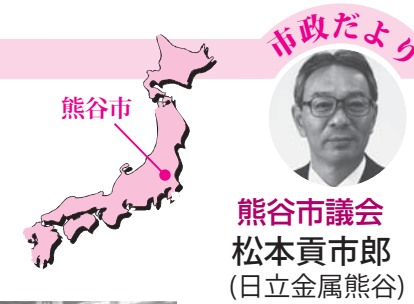


市経済の活性化への取組み

熊谷市の発展のため活動していく

熊谷市においても、アメリカに端を発した経済危機の痛手が回復しない内に昨年3月11日の東日本大震災に伴う電力の供給不足による計画停電、また急激な円高・ユーロ圏を中心とした経済危機の影響が多岐にわたります。製造品出荷額を平成20年度と22年度で比較してみると、8,580億円から6,903億円と1,677億円の減少、従業者数も16,663人から15,154人と1,500人以上も減っている現状にあります。日本の製造業の流れが日本国内から海外にシフトしていることは理解できますが、行政としてやれることをしっかりやっていたいだきたいと思えます。

熊谷市の特色、県下最高水準の条例「熊谷市企業の立地及び拡大の支援に関する条例」また、交通の利便性（首都圏から80km圏）、自然災害の少なさを各種団体・企業のトップの方に市長自らトップセールスをすべきとの提言を行いました。また、私はノーマライゼーション教育について、熊谷市が日本一の先進市となるよう議会場で発言し、活動しております。働く人達の代表として、多くの市民の皆様代表として活動してまいります。ご指導のほど宜しくお願い致します。



市政だより

熊谷市議会
松本貢市郎
(日立金属熊谷)



市内小学生の工場見学受入



熊谷地区従業員さん籠原駅清掃

市職員のスキルアップについて一般質問

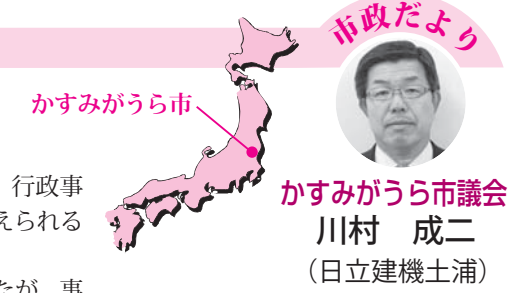
VE手法の導入を提言

日立グループ企業も取り入れているバリュー・エンジニアリング (VE) 手法は、行政事業への効果及び職員がVEマインドを持つことでよりスキルアップにつながると考えられることから、12月定例議会において導入を提言しました。

当市は10月に政策シンクタンクの協力を得て16項目の事業仕分けを実施しましたが、事業の仕組みの古さや精査の甘さの指摘、答弁に窮し主旨にそわない答弁をする職員など、事業目的の理解力・説明力の低さが露呈されました。また、これまでの議員活動で、職員が担当事業や業務に対して「それは何のために？」というVEの基本的問いかけが、日常的に行なわれていないと感じることが多くありました。

そうした背景から、公益社団法人日本VE協会が推進しているVE手法は、システム化された手順によって「価値」の向上を図るために、「それは何のために？」「何を目的にしているのか？」と問いかけ問題解決にあたり、製品だけでなくサービスなど幅広く活用できることを紹介しました。

民間企業や大学の他、国土交通省、群馬県、大分県、宮崎県、UR都市再生機構など、多くの官公庁・自治体でもVE手法が取り入れられ大きな成果を上げています。市行政への初導入に向けて粘り強く取組みます。



市政だより

かすみがうら市議会
川村 成二
(日立建機土浦)



VEに関連する参考図書

道の駅「あらエッサ」オープン

地域活性化に貢献

島根県で27番目の道の駅である「あらエッサ」は、平成23年4月26日に島根県及び安来市の東の玄関口として、また、交通や観光及び地域情報の発信や人と地域の交流の場として、地域活性化の期待を担い、山陰道へのアクセス道の近接地である安来市中海町にオープンしました。

駐車場、トイレ、道路情報発信施設、案内標識などの整備は国土交通省が行ない、地域振興施設（農特産物等販売所、和風レストラン、屋台）、地域情報発信施設、管理事務所、多目的広場などの整備は安来市が行ないました。

安来市が整備を行なった建物は、緑豊かな田園を背景に周辺の景観との調和を考慮した、木造を基調とした平屋建ての建物です。

安来産の木材を使用したJAやすぎ農特産物等販売所「なかのみ菜彩館」には、安来産の安全・安心・新鮮な野菜、果物や近隣の特産物、土産物を品揃え豊富に取り揃え、古民家材を使用した和風レストラン「中海の郷」では、地元産食材を使った出雲そばやどじょう料理が名物です。また、屋台では地元産牛乳を使用したソフトクリームが人気を博し、休日には、色々な販売車の来場や各種イベントが開催され、たくさんの市民の方や観光客の皆さんが立寄り、賑わいのたえない道の駅です。



交通の要所に位置する「あらエッサ」

市政だより

安来市議会
中村 健二
(日立金属安来)

昨年の4月26日にオープン

ご支援御礼 今後共よろしくお願いたします

皆様のご支援をいただき、ひたちなか市議会選挙において、以下の5名の当選を果たすことが出来ました。グループの代表として、今後共、ご支援の程よろしくお願いたします。



三瓶 武 (水戸支部) 深谷 寿一 (ルネサス那珂) 西野宮 照男 (佐和支部) 武藤 猛 (日立ハイテク) 岩本 尚之 (日立工機)

1/22 東海村議会選挙



ご支援お願いたします

越智 辰哉 (日立支部)

日立市総合計画【基本構想部分】を策定・議決

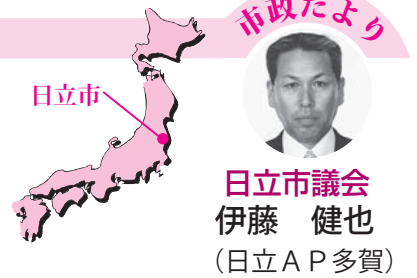
新たなまちづくりの実現に向けて

日立市総合計画の将来都市像を「生活未来都市・ひたち」とした基本構想部分の策定が終了し、平成23年12月定例会で議決しました。

計画策定にあたっては市長から諮問された「日立市総合計画策定委員会」が立上げられ、有識者や団体、企業の代表、そして公募された市民で組織された委員会で審議されてきました。一方、議会としても昨年5月に「日立市総合計画特別委員会」（各会派選出議員8名で構成）を立上げ、議会の立場からも様々な角度から審議を進めてきました。

今回の策定では市民意識調査や意見募集、さらにはコミュニティーとの懇談会等、多くの市民からの貴重な意見を基に十分なる審議・検討を行なってきました。なお、今後5年間の「基本計画」については、平成24年2月完了を目途に策定作業を進めています。

民主クラブとしては「目標の数値化」について一般質問等の場で取り上げながら提言してきましたが、28項目からなる生活に対する市民意識調査では、満足度や重要度といった評価が数値化され、これまでの意見が反映されたものと評価していま



す。今後は策定された総合計画を基に、新たなまちづくりの実現に向けた取組みを進めていきます。

市民意識調査の評価結果【満足度ベスト3】

満足度	内 容
1	資源ゴミのリサイクルなど、循環型社会に向けた取組みがなされている。
2	地産品の新鮮な食材を使った料理を食することができる。
3	花いっぱい運動や清掃の取組みがなされ、街がきれいである。

【不満足度ベスト3】

不満足度	内 容
1	新たな企業進出など、産業の活性化が進んでいる。
2	商店街や大型店舗など、近くで買い物しやすい環境が整っている。
3	失業の不安がなく、やりがいのある仕事や自分に適した仕事ができる。



日立グループ議員団幹事長
栃木市議会（日立AP栃木）
千葉 正弘

ひたちなか市議選への対応に感謝いたします

謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

昨年、10月に行なわれました、ひたちなか市議会議員選挙に際しましては力強いご支援・ご協力を賜り、候補者全員の当選を果たすことができました。心から感謝致します。

黙々と仕事をし、政治の前進を

昨年9月、民主党政権になって3人目の総理大臣が誕生し、既に4ヵ月余りが経過をしました。多くの国民が退陣を求める世論の中、政権運営に固執する形となった前政権。新しい野田政権への期待は大きかったものの、衆・参ねじれ国会が解消されたわけではなく、一時的な支持率の回復はありましたが、引続ききびしい国会運営とならざるを得ない状況です。

野田内閣は、「黙々と泥くさく仕事をし、政治を前進させる」ことを明言し、政権運営が行なわれてきました。東日本大震災の本格復興策も含まれている、平成23年度第3次補正予算を可決。しかし、一方では

変えるべきは変え、問題を解決しよう

臨時国会において、2人の閣僚の間責決議案が可決されました。今後、社会保障制度の改革や消費税問題などを考えますと、様々な影響が懸念されます。

復興に向けて望むことは「スピード」

私たちが、東日本大震災の復興に向けて民主党に望むことは、今回の補正予算の早期執行も含めて、動きを加速していただきたい、被災者の方々の救済や自立に向けた施策、雇用対策などの具体策を進めていただきたいということです。民主党政権にはこのことを是非とも成し遂げていただきたい。様々な難しい課題はあるかも知れませんが、変えるべきは変えて、良い方向へ進んで行くことを強く願っています。

東海村議選「越智辰哉」氏へのご支援を

私たちにできることは、被災地のことを忘れずに、続けられる支援を継続し、各地域においては通常の生活を心掛けることではないでしょうか。

現在、東海村議会議員選挙の準備が行なわれています。越智辰哉氏へのご支援をお願い申し上げます。

絆

議員団32名より新年のご挨拶



会長
衆議院(日立支部)
大畠 章宏

今年一年の皆様とそのご家族のご多幸をお祈り申し上げます。私たち日立グループ議員団は、今年も「まじめに働くものが報われる公正な社会」の実現をめざし、課題の解決に取り組みます。本年もご支援とご指導をよろしく願います。



西部地協



西部地協幹事
安来市議会(日立金鷹安来)
田淵 秀喜



安来市議会
(日立金鷹安来)
中村 健二



下松市議会(笠戸支部)
磯部 孝義

中部地協



中部地協幹事
尾張旭市議会(旭支部)
牧野 一吉



静岡市議会
(日立AP空調)
田中 敬五



沼津市議会
(AEハワー沼津)
深田 昇



大山崎町長
(マクセル京都)
江下 伝明

東京・東海地協



会計監査
茂原市議会(日立DP)
関 好治



習志野市議会
(産機システム)
帯包 文雄



胎内市議会
(産機システム中条)
渡辺 宏行



熊谷市議会
(日立金鷹熊谷)
松本 貢市郎



幹事長/東京・東海地協幹事
栃木市議会(日立AP栃木)
千葉 正弘



横浜市議会(戸塚支部)
坂本 勝司



秦野市議会
(神奈川支部)
八尋 伸二

茨城地協(勝田)



茨城地協勝田ブロック幹事
ひたちなか市議会
(水戸支部)
三瓶 武



ひたちなか市議会
(日立千機)
岩本 尚之



ひたちなか市議会
(日立八イテック)
武藤 猛



茨城地協日立ブロック幹事
ひたちなか市議会(佐和支部)
西野宮 照男



ひたちなか市議会
(ルネサス那珂)
深谷 寿一



ひたちなか市議会
(日立建機土浦)
川村 成二



茨城地協(日立)



会計監査
日立市議会(日立化成山崎)
村田 悦雄



日立市議会(日立支部)
高安 博明



日立市議会(HES)
塚田 明人



茨城地協日立ブロック幹事
日立市議会(日立AP多賀)
伊藤 健也



日立市議会(日立支部)
青木 俊一



日立市議会(ICS)
白石 敦



北茨城市議会(日立支部)
西野 英夫



特別幹事
茨城県議会(日立支部)
長谷川 修平



茨城県議会(大みか支部)
齋藤 英彰



日立市議会
(日立電線日高)
大庭 弘美



東海村議会(日立支部)
越智 辰哉

皆さんの生活向上のため頑張ります